

Vol.01

H i r a m i t s u K o t a r o T r i o

# 平光広太郎トリオ

# Jazz

平光広太郎を中心とした、新進気鋭のピアノトリオ。  
絡み合う三位一体のインタープレイが聴衆を魅了する。  
ジャズスタンダードを中心に、時には激しく、時には叙情的に演奏する。  
2017年1stアルバム" The Trio Vol.1"、  
2018年に2ndアルバム" The Trio Vol.2"を  
リリースしたばかりの勢いのあるトリオ。



大森ひろ

DRUM

10歳でドラムを始め、父親の影響でビックバンドを始める。様々なロックバンドを経て、20歳で本格的に音楽を学びたいと思い、甲陽音楽学院名古屋校入学。様々なジャンルの音楽を知る。ビックバンド、コンボジャズ、R&B、Hip-Hop、ロック等様々なバンドを経験し、2006年奨学金を経てパークリー音楽大学に留学。在学中は自分のスタイルを追求し続け、卒業後NYに活動拠点をおく。ジャズドラマーAri Hoenicに師事し、自己のバンド、様々なジャズグループ、R&Bグループ等にてライブハウスの他にレストラン、バー、結婚式、コメディショー等様々な場所、状況で演奏する。2010年2月帰国。現在東海地区を中心に活動を行う。またドラム講師として後進の指導に当たる等精力的に活動中。



平光広太郎

PIANO

愛知県東郷町出身。幼少のころよりクラシックピアノを始め、岐阜大学New Stars Jazz Orchestra、Liebe Parzeに所属したことをきっかけにジャズピアノに転向する。水野修平氏に師事。2009年から本格的に演奏活動を開始。『金沢ジャズストリート2012コンペティション』にてグランプリを受賞。韓国仁川プラットフォームジャズデイ、中国南京国際ジャズフェスティバル等、海外での演奏経験を持つ。また近年、ジャズオルガニストとしても活動し、演奏の幅を広げている。これまでに自己のグループを率い3枚のCDをリリース。その他にも様々なミュージシャンのサポートやセッション等、名古屋を中心に活動を続けている。色彩豊かな力強い音色と繊細なフレージングには定評がある。2015年より名古屋のジャズフェスティバルJazz Connection in NAGOYAを主催。実行委員を務める。2017年10月には自身初のピアノトリオアルバム" The Trio Vol.1"をリリース。



出宮寛之

BASS

1985年神戸市生まれ。13歳からエレキベースを始め、19歳の時ウッドベースに転向する。大阪音楽大学JAZZ科卒業。在学中は木村知之氏に師事。20歳より本格的にジャズベーシストとしての活動を日本全国を初め海外では韓国、スペイン、またTVなどでも出演を果たす。2012年に金沢ジャズコンペティションで優勝、またピアノ宮川純ともにLinks Jazz Trioを結成し、全国ツアーも行っている。